



▲福岡県副知事を務められた稗田慶子氏が講演

男女共同参画社会を進めるために！

～稗田慶子講演会～

市男女共同参画週間事業の一つとして2月21日、講演会を天草宝島国際交流会館ポルトで開催しました。講師は本市出身で、九州では女性初の副知事として福岡県副知事を務められ、現在、福岡県男女共同参画センターあすばる理事長の稗田慶子氏。稗田氏は「子どもを産んでも働ける社会をつくること、これからは女性も社会のさまざまな意思決定の場に参画することが重要」などと話され、会場に訪れた市民など約250人は熱心に聞き入っていました。



▲天草のまちづくりについての課題などを語る古賀倫嗣氏

「市民と行政の協働によるまちづくり」さらなる推進を

～日本の宝島“天草”づくり講演会～

2月22日、「日本の宝島“天草”づくり講演会」が天草市民センターで開かれ、各地区振興会役員など約300人が参加しました。まず、市まちづくりモデル支援事業に取り組みまちづくり協議会と地区振興会が事例発表を行った後、「日本の宝島“天草”のまちづくり検証」と題して、熊本大学教授の古賀倫嗣氏が講演。古賀氏は「魅力あるまちをつくるためには、市民と行政の協働によるまちづくりをさらに推進することが必要」などと話されました。



▲文部科学大臣優秀教員表彰を受賞した赤城理恵教諭

特別支援教育の取り組みが高評価！

～赤城理恵教諭が文部科学大臣優秀教員表彰を受賞～

瀬戸小学校の赤城理恵教諭が2月9日、優秀教員として文部科学大臣表彰を受けられました。これは、特別支援学級での道徳教育の研究・実践や、教育課程の編成、特別支援教育コーディネーターとしての保護者や関係機関との連絡調整など、さまざまな特別支援教育の取り組みが高く評価されたものです。赤城教諭は「今後も『少しずつ、少しずつ、それが大きい』をモットーに、天草っ子たちの笑顔をさらに輝かせたい」と話していました。



▲全国大会初出場を決めた天草高校女子ハンドボール部の皆さん

天草高校女子ハンドボール部が全国大会へ

～九州高校選抜ハンドボール選手権大会～

2月8・9日、「第37回九州高校ハンドボール選手権大会」が鹿児島アリーナで行われ、天草高校女子ハンドボール部が決勝で筑紫女学園高校（福岡県）に27対21で勝ち初優勝。3月25～30日に徳島市で開かれる第32回全国高校ハンドボール選抜大会に、九州代表として出場します。主将の田中美沙紀さん（3年）は、「全国大会では、チーム一丸となり上位入賞を目指します。皆さんの期待に応えることができるよう、精一杯戦いたい」と話していました。



▲自らの取り組みなどをもとに「人と食をテーマにまちをつくるという思いが大切」と語る本田節氏

高齢者や女性の力を地域振興に生かして！

3/5
本渡

～本渡まちづくり発表会～

3月5日、「本渡まちづくり発表会」が天草市民センターで開かれました。この発表会には、各地区振興会役員や地区住民など約150人が参加。本渡まちづくりモデル事業に取り組んだ志柿・楠浦・下浦地区振興会の事例発表が行われた後、火の国未来づくりネットワーク会長の本田節氏が講演。本田氏は「地域づくりのキーワードは“人”と“食”。高齢者や女性の経験などを生かして、地域振興を図ってほしい」などと話され、参加者は熱心に聞き入っていました。



▲閉校記念式典で校歌を合奏する児童たち

134年の歴史に幕を下ろす

3/8
有明

～赤崎小学校閉校式・閉校記念式典～

浦和小学校との統合に伴い、明治8年の開校以来134年の歴史に幕を下ろす赤崎小学校で3月8日、閉校式や閉校記念式典などが行われました。同式には児童や保護者、地元住民など約600人が出席。閉校式に続いて行われた同式典では、児童たちが小学校での活動発表や歴史を振り返る寸劇などを披露したほか、全校児童49人による校歌の合奏や卒業生らによる合唱、同校の思い出を語るスピーチも行われ、参加者全員で母校との別れを惜しんでいました。



▲「ふれあい処わだち」を運営する会員の皆さん

御領の交流拠点を目ざして！

3/8
五和

～「ふれあい処わだち」がオープン～

五和町の御領門前町商店街に3月8日、物産販売・交流施設「ふれあい処わだち」がオープンしました。これは、御領まちづくり振興会・わだちの会が、地域住民の交流の場や町並み散策をする人たちの休憩所にしようと、民家を借りて開設したものです。この施設には、地元の食材を使った惣菜や菓子類などが並んでいるほか、コーヒーや手作りケーキを楽しめる喫茶コーナーなどもあります（毎週水・土・日曜日に開設）。皆さん、気軽にお立ち寄りください。



▲地域資源の洗い出し作業を行う参加者

地域の宝を生かしてより一層の賑わいを

3/12
天草

～賑わい創出・市街地環境整備モデル事業「住民ワークショップ」～

高浜地区振興会では、地域資源を生かして地区の活性化を図ろうと、県の「賑わい創出・市街地環境整備モデル事業」に取り組んでいます。3月12日には、「住民ワークショップ」を高浜公民館で実施。神奈川大学の曾我部昌史教授を講師に迎え、同振興会役員など32人が4班に分かれて、地区の活性化を図るための宝となる天草陶石や白鶴浜など資源の洗い出し作業を行いました。次回は5月に実施し、「今まで何が足りなかったか」をテーマに協議を行います。